

委員会報告

2012～2013年度

No.1

第 1 回

委員会名

クラブサクセス委員会

委員長名

L 佐々木 洋文

開催 日時	2012年 8 月 30 日 木 曜日 15 時 45 分 ～ 17 時 30 分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者	○	阿久津 地区ガバナー	×	鈴木 第1副地区ガバナー	×	塩月 第2副地区ガバナー
	○	L.佐々木洋文 委員長	○	L.三和田義廣 副委員長	○	L.大瀧 洋子 副委員長
	○	L.河津 延樹 副委員長	○	L.中山 典隆 副委員長	○	L.山田 文一 委員
	○	L.松井 政廣 委員	○	L.間明田 勝彦 委員	○	L.吉田 秀美 委員
	○	L.岩楯 孝男 委員	×	L.杉山 繁郎 委員	○	L.森 鉄雄 委員
	○	L.甲斐 康歳 委員				
	出席オブザーバー					
○	日下 勲 GMT					
次 第	司会・進行 L.佐々木 洋文					
	1	ガバナー挨拶、 日下GMT挨拶、 佐々木委員長挨拶				
	2	各副委員長・委員自己紹介				
	3	ガバナー諮問事項・キャビネット状況報告(委員長)				
	4	審 議 別紙議題による				
	5	日程確認・調整				
	6	次回開催確認				
議 題	審議経過事項の概要					
	委員会メンバーの挨拶の後、佐々木委員長よりクラブサクセス委員会の活動趣旨、目的等の説明を行なうとともに、2012年8月現在時点での地区クラブの会員数及び増減状況の報告を行なう(50名以上のクラブ数が11、20名以下のクラブが94という現状)。この事前調査に基づき、阿久津ガバナーより「20名以下のクラブを減らす(せめて増やさないため)にどのような方法論が考えられるのかを模索してほしい」という要請に応えるべく、日下地区GMTコーディネイターの指導のもと、様々な意見交換を行なった。この意見交換内容は、主に以下の通り。 【1】会員減少によって運営が厳しいクラブに対して、なんら要請も無いのにクラブサクセス委員会から直接働きかけることは困難と思われる。 まずキャビネット(ガバナー)から会員増強活動を起こすことを該当クラブ、並びに担当ZC・RCに要請していただき、クラブからサポートの希望を自発的に出してもらえるよう促していただく。 【2】会員増強委員会より、11月に行なうワークショップを合同で開催してはとの打診があることを考慮し、GMTワークショップの共催実施を行なう方向で打ち合わせを進める。 【3】国際協会が導入を勧めているCEP(クラブ向上プロセス)を活用した実施検証を行ない、その有効性を模索することを検討する。					
次回開催日時 場所	2012年 9 月 20 日 木 曜日 15 時 45 分 ～ 17 時 30 分					
	キャビネット事務局会議室					
			作 成 者		L.中山 典隆	

議 題	審議経過事項の概要
	上記議題に基づき、討議の結果、クラブサクセス委員会の当期活動概要を以下のように決定した。 【上期】2012年11月29日(木)に予定されている、会員増強委員会のWSを合同開催し、GMTワークショップの実施検証を行なう 【下期】キャビネットを通じて該当クラブにCEP導入の呼びかけを行ない、CEPプログラムの実施検証を行なう。 【通期】成功しているクラブの事例を調査し、成功要因の検証・広報を行なう。 【副委員長担当】副委員長は下記担当分野を分担する。 副委員長 中山典隆L.、河津延樹L. =委員会案内作成・手配・出欠確認・議事録報告書作成 副委員長 三和田義廣L.、大瀧洋子L. =事例調査・検証・広報
	なお会議終了後、委員間の相互理解を深めるため近辺の「玄菜」にてガバナーの参加も得て懇親会を実施した。
	以 上